

連帯意識が高まった一泊二日

～平成23年度 新入生宿泊研修～

目的

その1 高校生活は土台づくり

高校は義務教育ではない。何のために、たくさんの時間、お金を費やし、入学してきたのか。自分は高校で何をしなければいけないのか。よく考えて、しっかりつかみとってほしい。

その2 仲間づくり

久美高に集まった85人は仲間だ。泣く、笑う、様々な感情をぶつけ合いながら、これからの時間を一緒に過ごしていく大切な仲間だ。そして、誰もが同じように大切な存在だ。協力し合える人間関係を育んでほしい。

今年度も一泊二日の新入生宿泊研修を京都府立青少年センター マリーンピア（宮津市）で実施しました。

校歌練習、校長先生の講話、ネクタイの締め方など制服指導や集団行動訓練のDVDを視聴し基本的な高校生活を学び、カッター訓練、大縄跳びなどの集団行動では声を掛け合いながら協力する姿も見られ、クラスや学年の団結や連帯意識が深まりました。



入所式 研修スタート！！



カッター訓練開始！！



全員で協力して漕ぎます



笑顔が絶えません



みんなで食べると楽しい夕食



校歌の練習



少しずつ覚えてきた校歌



クラス全員で大縄跳びに挑戦



楽しい昼食



声を掛け合って集団行動練習



久美高紹介DVD「久美浜高校まるかじり」鑑賞



校長講話